

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	旧市営緑野住宅跡地施設整備工事	階数	地上3F
建設地	大和市中央林間一丁目4280番33	構造	S造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	528人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年8月 予定	評価の実施日	2017年3月30日
敷地面積	5,562 m ²	作成者	ハソフィックコンサルタンツ㈱
建築面積	2,195 m ²	確認日	2017年3月30日
延床面積	3,945 m ²	確認者	ハソフィックコンサルタンツ㈱



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 84%

③上記+②以外の 82%

④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.5

音環境	2.2
温熱環境	2.2
光・視環境	N.A.
空気環境	3.3

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

機能性	3.0
耐用性・信頼性	3.3
対応性・更新性	3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

生物環境	2.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5

建物外皮の熱負荷	3.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	4.0
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5

水資源	3.4
非再生材料の使用削減	3.7
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化への配慮	3.7
地域環境への配慮	2.9
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	緑を道路に沿って配置するとともに、ウッドデッキなどアースカラーを基調とした外観により温かみのある景観の創出に努めた。	その他 特になし
Q1 室内環境	内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化指数=46.65% ・空間・施設の提供 ・防犯カメラの設置
LR1 エネルギー	・太陽光パネルの設置による創エネ	LR3 敷地外環境 ・ライフサイクルCO ₂ 排出率=82%
Q2 サービス性能	建築基準法の1.25倍の耐震性能を有する	LR2 資源・マテリアル ・節水型便器や自動水洗を設置 ・積極的にリサイクル材を採用

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される